

れいわ ねんど ねんど  
令和6年度(2024年度)

だい かいとよなかしょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかい だいひょうしゃかいぎ  
第2回豊中市障害者差別解消支援地域協議会 代表者会議

にちじ れいわ ねん がつ にち もく  
日時:令和7年3月27日(木)、14:00~16:00

ばしょ とよなかしりつしょうがいふくし かいぎしつ  
場所:豊中市立障害福祉センターひまわり会議室1.2

## しだい 次第

### かいちょうあいさつ 1. 会長挨拶

### あんけん 2. 案件

そうだんじ れい きょうゆう  
(1)相談事例の共有について

じつむしゃかいぎ  
(2)実務者会議について

た  
(3)その他

### じぜんしりょう <事前資料>

はいふぶつ とよなかししょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかい うんえい ねが  
(配布物) 豊中市障害者差別解消支援地域協議会の運営について(お願い)

しりょう れいわ ねんどしょうがいしゃさべつ ごうりてきはいいよ ふていきょう かか そうだんじ れい がいよう  
(資料1-1) 令和6年度障害者差別・合理的配慮の不提供に係る相談事例(概要)

しりょう ごうりてきはいいよ ようぼう しょうがいしゃさべつ そうだんとう じれい  
(資料1-2) 合理的配慮の要望または障害者差別の相談等の事例について

しりょう じつむしゃかいぎ  
(資料2-1) 実務者会議について

しりょう じつむしゃかいぎ しゅうけい  
(資料2-2) 実務者会議のアンケート集計

とよ な か し し ょ う が い し ゃ さ べ つ か い し ょ う し え ん ち い き き ょ う ぎ か い  
豊中市障害者差別解消支援地域協議会

だ い ひ ょ う し ゃ か い ぎ い い ん  
代表者会議委員のみなさま

じ む き よ く  
事務局

とよ な か し し ょ う が い し ゃ さ べ つ か い し ょ う し え ん ち い き き ょ う ぎ か い う ん え い ね が  
豊中市障害者差別解消支援地域協議会の運営について(お願い)

ほん き ょ う ぎ か い し ょ う が い り ゅ う さ べ つ か い し ょ う む さ ま ざ ま き か ん だ い ひ ょ う あ つ  
本協議会は、障害を理由とした差別の解消に向け様々な機関の代表が集まり、  
じ ょ う ほう き ょ う ゆ う も く て き き ょ う ぎ か い た い い ん い け ん そ ん ち ょ う  
情報を共有することを目的としています。協議会では、他の委員の意見を尊重し、  
だ れ は つ げ ん け ん せ つ て き た い わ ば ね が い  
誰もが発言しやすい建設的な対話の場となるようお願いします。

し ゅ つ せ き し ゃ さ ま ざ ま し ょ う が い ひ と い そ が な か じ か ん ち ょ う せ い し ゅ つ せ き  
また、出席者には様々な障害のある人や忙しい中、時間を調整して出席されて  
ひ と つ ぎ ち ゅ う い じ こ う か く に ん か ぎ じ か ん ゆ う い ぎ き ょ う ぎ か い  
いる人もいます。次の注意事項をご確認のうえ、限られた時間で有意義な協議会と  
な る よ う ご り か い き ょ う り ょ く ね が  
ご理解ご協力をお願いします。

ち ゅ う い じ こ う  
注意事項

1. は つ げ ん と き て あ か い ち ょ う し め い は つ げ ん  
発言したい時は手を挙げてください。会長の指名によりご発言いただきます。
2. は つ げ ん と き く ち ち か き と は や ね が  
発言する時はマイクを口に近づけ、聞き取りやすい速さでお願いします。
3. か ぎ む づ か ひ ょ う げ ん さ に ち じ ょ う か い わ つ か こ と ば つ か  
できる限り難しい表現は避けて、日常会話で使う言葉を使ってください。
4. し ゅ ぐ め い か く か ぎ み じ か ぶ ん し ょ う  
主語を明確にして、できる限り短い文章にしてください。
5. わ だ い か ば あ い わ だ い か し め  
話題を変える場合は、話題を変えることをはっきり示してください。
6. ふ く す う ひ と ど う じ は な し ゅ わ つ う や く は つ げ ん ひ と り ね が  
複数の人が同時に話すと手話通訳ができなくなるので、発言は一人ずつお願い  
します。
7. な い ょ う と き え ん り ょ う て あ つ た  
内容がわからなくなった時は、遠慮なく手を挙げて、そのことを伝えてください。

	受付日 性別/年代 相談分野	障害種別 (※注 1)	概要	相談者の求め	相談種別	相手方への市の対応	相手方の反応・対応	対応後の相談者の受け止め	結果	備考
1	令和6年11月18日 男性/20代 障害者就労支援機関	6、11 (聴覚過敏)	障害者就労支援機関に問合せをした際に障害を理由とする差別ではないかと思われる対応をされた。 ①相談に同伴者が必要だと言われた。 ②聴覚過敏があるのでメールで対応して欲しいと依頼したが、通常対応していないと断られた。	・合理的配慮をしてほしい。 ・相談者または本人の思いを聞いてほしい。 ・相手方に望ましい対応等を知ってもらいたい。	・不当な差別的取扱い ・合理的配慮の不提供 ・不快・不満	・相手方と面談を実施。支援の仕組みの問題と、説明不足も含めた掛け違いがあると認識。 ・面談した内容を相談者へ市から伝達するとともに相手方からも再度説明するよう求めた。	就労支援の仕組み上今回の対応を差別と言われると難しい。	・相手側の説明について、相談者は理解できたが、納得できず。聞かなくても必要な情報は提供すべきである。聞けなくてあきらめる人は多いはず。	納得せず	

(※注1)障害種別は以下のとおり分類する。

1.視覚障害 2.聴覚・言語障害 3..盲ろう 4.肢体不自由 5.知的障害 6.精神障害 7.発達障害 8.内部障害 9.難病に起因する障害 10.重症心身障害 11.その他(不明)

## 実務者会議について

### 1. 令和6年度（2024年度）実務者会議の内容について

- (1) 日 時：令和7年（2025年）2月6日（木）、14時00分から16時10分
- (2) 場 所：豊中市立障害福祉センターひまわり会議室1. 2
- (3) 参 加 者：28人
- (4) 内 容：
  - ① 障害者差別解消法について ～共生社会の実現を目指して～（約1時間35分）  
講師：又村 あおい さん
  - ② 質疑応答（25分）
  - ③ 開催後のアンケート集計結果 別添資料2-2のとおり

### 2. 今後の実務者会議について

令和6年度から次の3つをローテーションで実施していきます。

- (1) グッドプラクティス、バッドプラクティスから学ぶ【令和6年度】  
他の自治体や事業者などの優れた取組みや、悪い事例等から学びます。
- (2) 障害のある当事者から学ぶ【令和7年度】  
障害のある当事者の話を直接聞き、障害特性や必要な配慮を学び、差別会解消に向けた取組みを考えます。
- (3) 障害者差別解消に向けたグローバルな観点から学ぶ【令和8年度】  
原点である障害者権利条約のことなど、差別解消に向けた取組みをグローバルな観点から学びます。

令和6年度 豊中市障害者差別解消支援地域協議会実務者会議 アンケート集計

令和7年(2025年)2月6日

集計結果：出席者28名中 提出21名(うち名前未記入1名、うち質問有者3名)

質問1 本日の内容について理解できましたか？

1. 理解できた	12 票
2. ほぼ理解できた	8 票
3. どちらともいえない	0 票
4. あまり理解できなかった	0 票
5. 理解できなかった	0 票

質問2 本日の内容に満足しましたか？

1. 満足	19 票
2. やや満足	1 票
3. どちらともいえない	1 票
4. やや不満	0 票
5. 不満	0 票

質問3 本日の感想を記入してください。

大切なキーワードとして、建設的対話について、障がい者に対してだけでなく、高齢者、子どもの対応にも必要であると肝に銘じることにします。非常にわかりやすい講義でした。40年後に行政として備えなければならないと思います。

法の趣旨から具体事例まで非常にわかりやすく、かみくだいて(合理的配慮とはが特に)教えて頂いて良かったです。ありがとうございます。

合理的配慮についても具体的に詳しい説明があり、勉強になりました。

精神障害者の場合について、学校や地域で問題を起こす場合がよくあるので、もう少しつつこんで話をしてほしいと感じました。

協議会の役割を再確認できた。

合理的配慮を“しなければならない”と言うと難しいことのように感じてしまいましたが、“建設的対話”によりできることを考えて対応すると考えると、誰もが日常的にやっていることで、前向きに取り組めることだと思いました。また、「差別意識」についての意見の相違についての構造が何となく分かり、今後の業務に活かせると感じました。

白黒つけるだけでなく、アイデア出しをどんどんやっていくのが協議会の役割でもあるということが再確認できた。当事者にとっては、日常的になりすぎて、気がついていないのではないかということが衝撃でした。

障害者差別解消法や合理的配慮についての根本的な考えについてよく理解できました。今後窓口での業務に役立てたいと思います。

考え方をとてもわかりやすく解説いただき、お話に引き込まれました。  
・合理的配慮→建設的対話(代案の提示)  
・個々の状況に応じて相互で考える(視点)の取組み  
・過重な負担の考え方の整理方法  
・地域協議会の意義  
誰もが暮らしやすい共生社会を念頭に毎日の業務を振り返ります。

障害者差別解消法のことをわかりやすく講義していただき、とても勉強になりました。まだまだお話を聞きたいと思いました。

わかりやすく説明していただき、よく理解できました。建設的対話の部分について特に課の職員とも共有していきたいと思います。

アセスメントし、見つけてあげること、そうしないと何を手伝えれば良いかということが合理的配慮という考え方を学ぶことができました。今後の業務に活かしていきます。わかりやすく、法についても理解が進みました。ありがとうございます。

障害者差別解消法に相互理解の前提や建設的対話が含まれているということが印象に残った。

相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会(地域共生社会)の実現が障害者差別解消につながることを改めて認識することができました。個々がお互いのことを理解し尊重できるようになることが社会全体に必要であると理解できました。

できる範囲で合理的的配慮が広がっていくことが、また考えていくことが、やさしいまちづくりに近づくことだと思いました。それぞれの立場で、コミュニケーションをよくすることが大切だと思いました。

本日は代理出席をさせて頂きました。今まで障害者に関する会議等に参加したことがありませんでした。障害とは何か、共生社会を実現するためには何が必要かなど、詳しく講演して頂き、大変勉強になりました。ありがとうございます。

当会にも何々理解している人が少ない。勘違いしている人も居るので、本日の研修の中身について、適宜話しを進める。

差別的取扱い、合理的配慮、建設的対話、幅広い視点、豊富な経験からお話いただき、理解が深まりました。ありがとうございました。

今まで自分が気づかなかった事が気づかされました。

「差別解消法」について、まったくゼロの知識でしたが、よくわかりました。

合理的配慮は「障害者」という一括りの対応ではなく、相手との対話によりつくっていくものであり、そのプロセスについて事例を通して学ぶことができました。1回目は十分な対応ができなくても、次回を想定して準備しておくという、対応をアップデートしていく考え方を実践していきたいと思います。

**質問4 講師の先生に質問があれば記入してください。**

①クラシックコンサートの例を挙げておられましたが、入場の時には、おそらく障がいがあるとわからないと思いますが、残念ながら起こってしまった第三者への権利の侵害については、どの立場の方が補填するべきでしょうか。  
②個人的な質問ですが、鉄道会社によって料金の割引条件に介助者が必須か否か差がありますが、何故だと思われますか。

活発でとりくみの見本(モデル)となるような地域協議会をご存知なら、どこの市町区か教えていただければ幸いです。

知的障害者の事例が集まりにくい。情報を多く集める対策は何かあるか。

**質問5 その他ご意見があればお書きください。**

私自身、下肢に障害があり、お話にあった差別的な扱いを受けても日常に流れてしまうという事例は、「そう言えば」と思い起こすことがありました。確かに自力で代替を考案してしまうことは日々あります。

とても意義深い研修でした。阿部補佐があおいさんを師匠と仰いでいる理由がよくわかりました。年に1回職員研修よいかもです。

対応要領をもっと皆に啓発する必要がある。対策を検討する必要がある。

ありがとうございました。

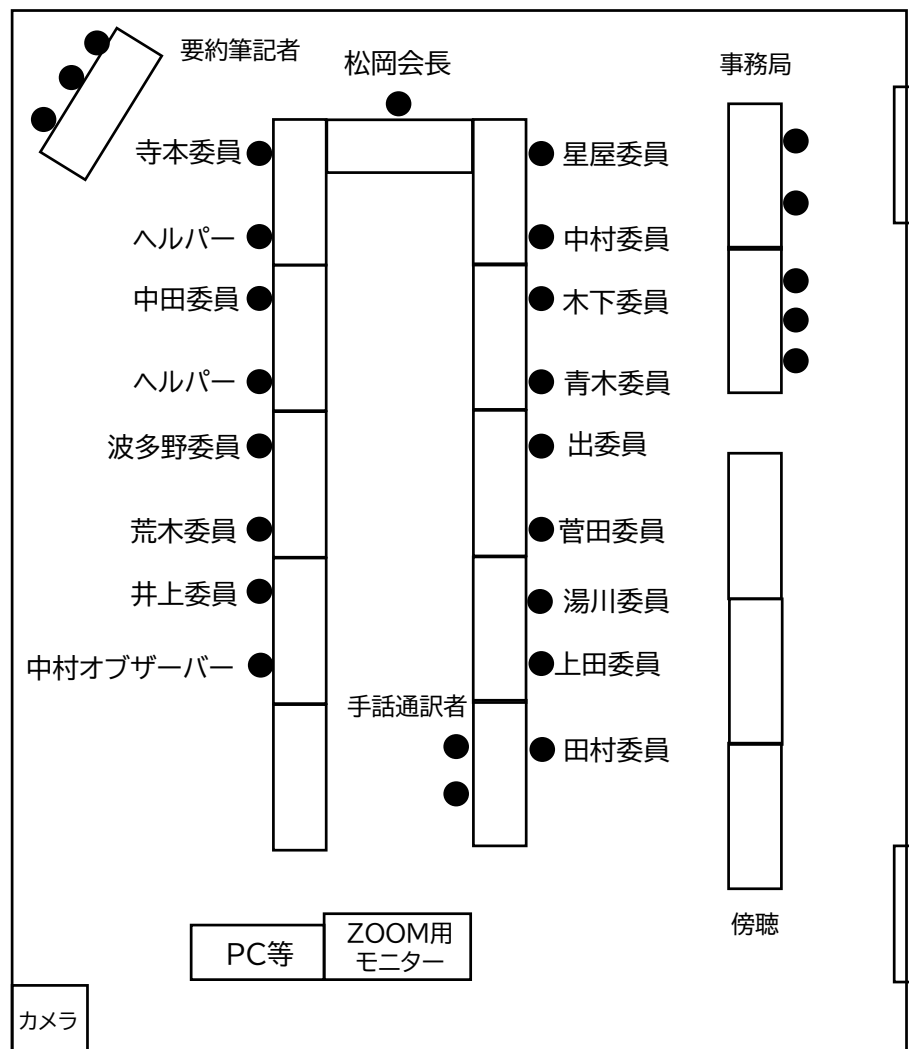
とても難しい法律の話をわかりやすく説明いただきました。ありがとうございました。

この様な研修を、間隔を空けて行って下さい。

令和6年度（2024年度）  
第2回豊中市障害者差別解消支援地域協議会代表者会議 座席表

場所：市立障害福祉センターひまわり（会議室1・2）

日時：令和7年（2025年）3月27日(木)14：00～16：00



令和6年度豊中市障害者差別解消支援地域協議会代表者会議 委員名簿（敬称略）

区 分		氏 名	備 考
行政	医療及び保健	山羽 亜以子	健康医療部 医療支援課長
	福祉及び介護	山内 秀昭	こども未来部 はぐくみセンター おやこ保健課長
	教育	井上 倫子	教育委員会事務局 児童生徒課長
	その他	津田 徹人	市民協働部次長 兼 人権政策課長
市民・民間	当事者会	寺本 美代子	豊中市身体障害者福祉会 副会長 視覚部会
		田村 佳代子	豊中市身体障害者福祉会 常任理事 ろうあ部会
		中田 泰博	国際障害者年を機に「障害」者の自立と完全参加をめざす豊中市民会議 事務局員
		波多野 敦子	豊中市発達障害者の家族の会（一步の会）
		荒木 龍三	豊中市発達障害者の家族の会（一步の会）
		奥田 真	障害児者を守る豊中連絡協議会
		菅田 崇匡	豊中精神障害者当事者会HOTT0 幹事
		湯川 英典	豊中難病患者連絡会 代表
	家族会	中村 知	豊中市身体不自由児者父母の会 会長
		星屋 好武	豊中市手をつなぐ育成会 会長
		木下 初江	ピープルワーク（自閉症・発達障がい者等支援の会）会長
		堀之内 聡	豊中脳損傷家族会「アンダンテ」 会長
		青木 和代	豊中市精神障害者家族会ゆたか会 会計
	福祉及び介護	出 伸也	豊中市社会福祉協議会 地域支援課課長補佐
		上田 哲郎	豊中市障害者自立支援協議会 会長
		坂田 沙知子	豊中市障害者相談支援ネットワークえん
	大学等	松岡 克尚	関西学院大学人間福祉学部 教授 (関西学院大学手話言語研究センター センター長)
	その他	渡邊 崇世	人権擁護委員豊中地区協議会 会長
アドバイザー		北野 誠一	西宮市社会福祉協議会共生のまちづくり研究研修所 所長
		辻川 圭乃	弁護士
オブザーバー (事業者)		大辻 淳一	阪急バス（株）安全管理課長
		山本 一夫	ネッツトヨタニューリー北大阪(株) 広報室 室長
		中村 和久	(株)ジェイコムウエスト 北大阪局 地域プロデューサー